



伝統的な意味 のある トレーディング

光の祭典の新たな伝統に 投資という贈り物

インドを始め世界中のヒンズー教徒、ジャイナ教徒、シク教徒、そして一部の仏教徒が毎年5日間かけて祝うディワリ祭。「光の祭典」として知られるがそれは、光が闇に、善が悪に、そして知識に無知が打ち勝つ力を象徴している。ディワリ祭はインドの多くの地域では公的な休日だ。

この華やかな祭りの祝い方には、ランプを灯したり家を色鮮やかに飾ったりと、地域によって様々。ヒンズー教徒にとってディワリは富・繁栄・幸運の女神ラクシュミーと、新たな出発と困難な問題を解決するガネーシャ神を讃える祭りで、ゴールドや贈り物を交換することで、愛情と感謝を表すことを大切にしている。

宝飾品は贈り物として特に人気があり、最近のディワリ祭の傾向としてプラチナ宝飾品の需要が急速に高まっている。貴金属への投資もディワリ祭の贈り物として扱われ、従来の投資対象はゴールドだったが、近年は、ゴールドよりも、ファンダメンタルズも強いプラチナが新たな贈り物として広がっている。

1957年にボンベイ証券取引所で始まり、その後ナショナル証券取引所でも採用された、独特の

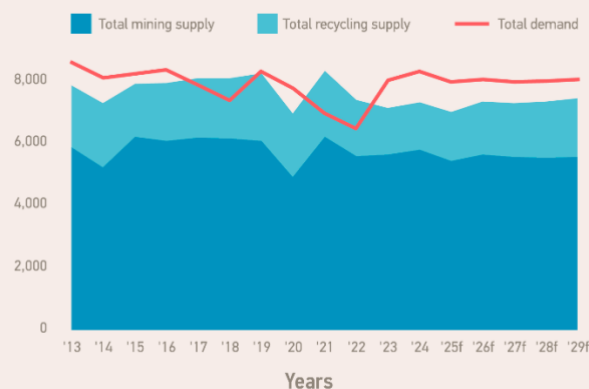
Muhurat Trading は、ディワリ祭の期間に株式市場を特別に1時間だけ開く伝統だ。Muhurat はヒンズーでは縁起が良い時間という意味があり、この特別セッションで大きな取引量が動く。今年のMuhurat Trading は10月21日の火曜日に実施された。

プラチナのパフォーマンス

プラチナ市場は2023年以来構造的な供給不足にありながらも、多くの分野にわたる需要は堅調だ。長期的には水素関連の利用がプラチナにとって新たな将来性のある需要分野になるとされる。

プラチナは強い需要と供給不足でありながら投資資産としては過小評価されている

プラチナの供給と需要(koz)



2025年10月20日

プラチナの地上在庫は減少傾向にある。現在の推測では2025年末の地上在庫は需要の4ヶ月分になり、2029年までに完全に在庫が消滅する。

こういった要因に加え、関税懸念や、予想を上回る投資と宝飾品の需要が背景となって、5月からプラチナ

価格は上昇し、年初から84%も上がってはいるが、ゴールドと比べると依然大きな割安感がある。

Contacts:

Vicki Barker, Investor Communications, vbarker@platinuminvestment.com

Brendan Clifford, Institutional Distribution, _____

bclifford@platinuminvestment.com Edward Sterck, Research,

esterck@platinuminvestment.com



WPIC Japan Japan@platinuminvestment.com

Ziyang ZENG (Sophia), CFA

APAC Lead, Product Partnership, szeng@platinuminvestment.com

免責条項: © 2025 World Platinum Investment Council Limited. All rights reserved. ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルの名称、ロゴ、及び略称WPICは、World Platinum Investment Council Limitedの登録商標となる。当出版物のいかなる部分も、出版者の許可なく、いかなる手段にて複製、送付されてはならない。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルはいかなる規制機関からも投資アドバイスを行うことを承認されていない。当出版物は、有価証券あるいは金融商品の売買を提案または勧誘するものではなく、またそのような提案または勧誘とみなされるべきではない。どのような投資も専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。掲載写真は例示を目的としてのみ使われている。さらに詳細な情報はWPICのウェブサイトを参照: <http://www.platinuminvestment.com>

当和訳は英語原文を翻訳したもので、あくまでも便宜的なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。